

高品質グラフェンシートの量産技術を開発するエアメンブレン、新たに 2 社の VC より資金調達実施

2025 年 6 月 13 日



株式会社エアメンブレン（本社：茨城県つくば市 / 以下、エアメンブレン）は、本年 1 月と 5 月に新たに「つくばエクシード 2 号投資有限責任組合」（本社：茨城県水戸市、代表取締役 池田重人）、「三菱 UFJ キャピタル 9 号投資事業有限責任組合」（本社：東京都中央区、代表取締役社長 小島拓朗）からのシード資金の調達を完了しました。今回の資金調達によりグラフェンシートはじめ高品質なグラフェン製品の開発・製造体制をさらに強化し、国内外への販売拡大に加速してまいります。

株式会社エアメンブレンについて

株式会社エアメンブレンは、産業技術総合研究所（産総研）のグラフェン研究成果を基に、2017 年に創業しました。グラフェンは、炭素原子が平面的に並んだ単層の炭素同素体で、その優れた導電性と応答性により次世代デバイスへの応用が期待されています。しかし、高品質な単層グラフェンはその製造の難しさから、いまだに工業用材料としての活用が進んでいません。エアメンブレンは、この課題に挑戦し、グラフェン製造における品質と生産効率を飛躍的に向上させる量産技術を開発しています。当社の単層グラフェン膜は、他社に対応できない幅広い種類の基材に転写が可能で、透明電極フィルムや超高感度センサーなど、先端技術分野での応用が期待されます。

今後の展望

昨年 7 月の「新韓 – GB フューチャーフロー投資事業有限責任組合」、「Central Japan Seed Fund」からの出資に続き、今回調達した資金をもとに、エアメンブレンは高品質な単層グラフェンの量産技術向上と、当社製品の展開に向けた人材採用を推進していく予定です。特にグラフェンの連続合成技術と原子膜のハンドリング技術というグラフェン工業化の本質的課題の解決を促進し、製品実装のステージへ進んでまいります。これにより国内市場だけでなく、米国をはじめとする海外市場への進出を加速し、グローバルなグラフェン市場におけるリーディングカンパニーを目指してまいります。

各投資家からのコメント

株式会社常陽キャピタルパートナーズ 代表取締役 池田 重人氏

導電性と優れた応答性により次世代デバイスへの応用が期待されるグラフェンを工業材料としての確立を目指すエアメンブレン社の取り組みに強く共感しております。今回の資金調達により、グラフェンの量産化技術の開発が加速され、エレクトロニクス分野をはじめ、様々な分野で活用されることを期待しています。

三菱 UFJ キャピタル株式会社 投資第三部 部長 幡野 浩一氏

高品質な単層グラフェンは、既存素材の限界を超える革新的な素材として期待されていますが、量産性に課題があり普及のボトルネックとなっています。エアメンブレンは、産総研での長年の研究成果を活用して量産技術を開発しており、グラフェン市場のブレークスルーに貢献し得るスタートアップと期待し、この度出資をさせていただきました。弊社も MUFG としての強みを活かし、エアメンブレンの成長に貢献してまいります。

エアメンブレン代表取締役社長 長谷川雅考のコメント

この度の資金調達を大変光栄に思います。今回の資金を基に、グラフェンという革新的な材料の可能性を最大限に引き出し、工業材料としての確立と事業化推進に全力で取り組んでまいります。グラフェンの連続合成技術と原子膜のハンドリング技術がグラフェン事業化への決定打であり、これらの本質的課題の解決を促進し、製品実装のステージへ進んでまいります。また当社が掲げる「グラフェンの夢を実現します」というミッションに共感頂き、ともに事業や産業を盛り上げていただける仲間を募っておりますので、お気軽にお問合せ頂けますと幸いです。

会社概要

株式会社エアメンブレン

代表者：代表取締役社長 長谷川雅考

本社：茨城県つくば市千現二丁目 1 – 6 つくば研究支援センター

設立：2017 年 7 月

事業内容：グラフェンおよび二次元材料の合成・研究開発・製品化・販売及び技術・用途開発コンサルタント業務

URL: <https://www.airmembrane.co.jp>